

 笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広 報

ならは

2024 NOV. 第658号

11

●表紙PHOTO:木戸川溪谷 色づき始める紅葉

特集

アカデミー生へ
こころ・つなぐ 檜葉の特産品!

祝 敬老会

小学生の時からサッカーをはじめ、今はJFAアカデミー福島女子でトレーナーとして指導に当たっている北園海^{きたぞの うみ}さんにお話を伺いました。

今年3月にアカデミー生と一緒に静岡から移住し、檜葉町内に住んでいます。地域ならではの珍しい食材を見つけると地元の方に調理の仕方を聞くこともあるとのこと。

また、休日には地域を巡りながら、ご近所とのコミュニケーションや地域の特色について理解を

アカデミー生へ

深めているようです。

そんな北園さんにアカデミー生たちの日常の様子や日々の活動、またご自身の抱負を伺いました。

「アカデミー生は静岡を拠点としていた時とは違って、今は他のスポーツや文化部の生徒たちと一緒に学んでいるので、いい刺激を受けながらこれまで以上に充実

こころ・つながり

した日々を送っています。可能であれば地域の皆さんとの交流機会も作ってあげたいです。また、檜葉町はお米やさつまいもが特産品なので、普段の練習や遠征時

などで干し芋や米粉菓子をみんな喜んで食べており、健康管理や体幹づくりに活用しています。

抱負としては、アカデミー生たちが将来プロとして活躍し、さら

には日本代表として世界に羽ばたいてほしいです。さらに自分自身も日本代表のトレーナーになって檜葉町の皆さんはじめお世話になっている方々に恩返ししたい

檜葉の特産品！

です。」と笑顔で話してくださいました。

町では、地元の農産物や特産品の良さを知っていただき、住民の皆さんの食による健康づくりにつなげていこうと取り組んでいます。

特産品のひとつ、さつまいもは食物繊維が豊富で整腸作用があり、メタボ対策や美肌づくりに効果的で、特に干し芋は砂糖や添加物不使用の自然食品で、栄養価・満腹感も高く、お茶請けや運動などの間食にもピッタリ！まさに最強のスーパーフードです。また、檜葉産米を使った米粉菓子も体に優しいおやつとして好評をいただいています。

これからも地元の農家さんが丹精込めて生産した農作物や檜葉町の特産品はじめ様々な分野から幅広くアカデミー生たちを温かく応援していきましょう！

ガンバレアカデミー福島！！



壱岐市とエンゲージメント パートナーシップ協定締結

9月4日、櫛葉町は、友好都市である長崎県壱岐市と壱岐市への共感や愛着を感じ、相互に貢献し合い、自治体・企業等が一緒により良い状況を考え、その実現を目指していくことを目的とした、「壱岐市エンゲージメントパートナーシップ協定」を締結しました。調印式はオンラインで実施。松本幸英町長と壱岐市篠原一生市長が協定書に調印しました。

本協定では、これまでの防災を基軸とした友好都市連携や、相互交流とは別に、壱岐市とつながりを持った自治体、企業、大学等とも連携を図りながら、壱岐市を通して共に、「よりよい町づくりの実現」に繋げていきます。



櫛葉町で 交通安全運動出動式

9月20日、あおぞらこども園で双葉警察署による秋の全国交通安全運動出動式が行われました。

式では、園児達による鼓笛披露と交通安全の呼びかけがあり、子供たちの元気な声が園に響き渡りました。

また式終了後は、交通安全協会櫛葉分会がここなら笑店街でチラシを配り、交通安全を呼びかけました。

日が短くなり、夕方の事故が多くなる時期です。外出される際は、反射材を身に着けて自分を目立たせ、事故を防ぐようにしましょう。



路上プロレスin櫛葉町 ！Jヴィレッジ！開催！

9月21日、「櫛葉町カ〜モ〜ン!! 移住大使（非公認）」のTOY選手が所属するDDTプロレスリングの選手たちによる路上プロレスがJヴィレッジで開催されました。

当日は雨が強まる中、200名を超える方が訪れ、会場が賑わいました。今後とも櫛葉町を盛り上げるため、プロレスのイベントを企画する等更なる交流人口拡大や移住促進を目指します。

今回の路上プロレスや町での活動の様子については、DDTプロレスリング公式YouTubeで随時配信される予定です。



会津美里 ふれあいウォークに 参加しました

9月21日、櫛葉町の姉妹都市である会津美里町にて「会津美里ふれあいウォーク2024」が開催され、18名の町民が参加しました。

当日はあいにくの雨でしたが、雨天ならではの会津美里町の自然を感じながらウォーキングを楽しむことが出来ました。

また、コースの途中では、梨の振る舞いや、ふれあいウォーク終了後には芋煮の振る舞いが行われ、秋の味覚も堪能しました。



NARAHAアンバサダー “村田雄浩”さんのCM放映中!!

俳優の村田雄浩さんが町の特産品「櫛葉町の干し芋」をPRするCMが完成しました。

第1弾はKFB福島放送、第2弾は首都圏のエキナカコンビニNewDays店舗にて、11月より順次放映中です！ぜひご覧ください。



インクルーシブ演劇 ワークショップの開催

9月21、22日の2日間にわたり、インクルーシブ演劇ワークショップが開催されました。障がいのある無や年齢等に関わらず、それぞれの持つ固定概念、壁やボーダーについて考える機会を作る『No border in...』の取り組みの1つです。

昨年に続き2回目の開催となった今回は、0歳から70代までの幅広い年齢層で30名以上の方が参加し、ダンス、アクション、演劇づくりを体験しました。

参加者みんなで体を動かしたり、みんなで創りあげた即興劇を行ったり、笑顔あふれるワークショップとなりました。



“ET-KING”が NARAHA アンバサダーに

9月26日、17番目のNARAHAアンバサダーとして、J-POPユニットの「ET-KING」を任命いたしました。「ET-KING」は櫛葉町サマーフェスティバルへの出演や町内でミニライブを開催していただく等、町内を盛り上げ、観光振興にも貢献いただいております。任命後についても、引き続き町内の賑わいの創出や町の観光振興等のPR活動にご尽力いただきます。



令和6年度 文化財保護指導者研修会

10月3日、4日、橿葉町コミュニティセンターで、福島県教育委員会・公益法人福島県文化振興財団主催による「文化財保護指導者研修会」が開催されました。

4日には坂本和也生涯まなび課長による講義「震災復興と文化財保護―橿葉町の取り組み―」が行われ、歴史資料館再開までのドラマや文化財保護に対する熱い思いが語られ、参加者からは大きな拍手が送られました。また、講義のあとには大地とまちのタイムラインの見学も行われました。



小学校 学習発表会

10月5日、橿葉小学校で学習発表会が開催されました。

それぞれの学年が学校生活で学んだことを劇や演奏、運動での表現で発表を行いました。

6年生は自分たちでシナリオや演出を考え、人生ゲームと橿葉町を掛け合わせた劇を披露したほか、児童全員が楽器を持ち、アフリカンシンフォニーの合奏も披露され、会場から大きな拍手が送られました。



“KFBまつり”で特産品PR!

10月5日、6日にビッグパレットふくしまで開催された“KFBまつり2024”に参加しました。KFBまつりはKFB福島放送主催のイベントで、当日は多くの方がブースを訪れ、橿葉の干し芋をはじめとした特産品を通して、町の農業や復興の状況へ理解を深めていました。

年末のご挨拶や日頃の感謝を込めて、町の特産品はいかがでしょうか。



天神岬アウトドアフェスティバル2024を開催しました

10月12日、昨年に引き続き、第2回目となる天神岬アウトドアフェスティバルを天神岬スポーツ公園で開催しました。当日は、キャンプ泊・来場者合わせて約600名のアウトドア愛好家が全国から訪れ、秋晴れの爽やかな気候の中、SUPやカヤックの野外アクティビティ、アーティストによるスペシャルライブを楽しみました。



あおぞらこども園 通信

あおぞらこども園では、**げんきなこども・がんばるこども・やさしいこども**の教育・保育目標に向けて、様々な特色ある取り組みを行っています。



運動会開催

9月28日(土)、スカイアリーナで運動会を開催しました。

5歳児による鼓笛の演奏を合図に運動会がスタート。年齢ごとの競技の他に保護者リレーも行われ、成長した子どもたちの姿や保護者の方々の必死の姿に、会場は涙あり、笑いありの大歓声に包まれていました。

当日まで不安定な天気には悩まされましたが、子どもたちの笑顔と元気な姿と共に、無事終わることができました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram

<https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



スポーツ・まなびの広場

石塔・石仏散歩①

季節は秋真っ盛り。町内を散歩するには、風も心地よい季節となりました。

ススキの草むらの影や、あぜ道の道端やブロック塀の陰等、時代を超えてひっそり佇む石塔・石仏を、町内の至る所で見つけることができます。その中には江戸時代に地域の人々による祈願により作られたものも…

さて、今回は、身近な文化財、石塔・石仏についてご紹介していきます。

平成5年度の歴史資料館の調査では406基の石塔・石仏を確認しており、その種類は信仰等の形態別により日待・月待信仰によるもの117基、牛馬守護の供養塔112基、刻経・読誦、回国巡礼等の供養塔40基、安産・子育ての神仏54基、その他寺社参詣、職人による信仰等があげられ、多岐にわたる祈りの造形の多さに驚かされます。

江戸時代中期から昭和にかけて作成され、江戸期には183基(中期:47基、後期:136基)、以降、明治期60基、大正期29基、昭和期24基が作られており、年代不詳のものも110基ほど存在しております。なお、東日本大震災により、沿岸部の石塔・石仏の多くは損壊や埋没などの被害を受けましたが、発見されて再び安置されたものもあり、未曾有の災害を越え、今も地域の人々の心のよりどころとなっています。

●日待信仰

ちょっと詳しく

近隣の人々がある特定の日に集まり、お籠りをするを「日待(ひまち)」とよび、日待により組織化された集団を日待講とよびます。全国的に見て日待を行なう日はほぼ決まっており、十干十二支の組合せによって生じる60種の日のうち、庚申(かのえさる)・甲子(きのえね)・己巳(つちのとみ)の日であったり、また旧の正月・五月・九月の中旬などであったりします。

日待は、夜を徹して日の出を待ち、翌朝日の出を拝する行事のこと。日待のマチはマツリ(祭)と同じ起源を持つ言葉であり、日待という行事も一種の祭りであるとされております。

●月待信仰

近隣の人々が二十三日などの特定の月齢の夜に定まった宿に集まり、月の出を拝する行事を「月待(つきまち)」とよび、月待により組織化された集団を月待講とよびます。十九夜講、二十三日講は女人講であり、宿に集い手配りのごちそうを食べながら歓談し、地域の絆を深める行事でもあったようです。



【日待信仰】
庚申塔(下小崎字聖天地内)



【日待信仰】
庚申塔(北田字新田東地内)



【日待信仰】
巳待塔(大谷字仲田地内)



【月待信仰】
十九夜塔(山田岡字駅内地内)



【月待信仰】
二十三日(北田字新田東地内)

●お問い合わせ先／生涯まなび課 ☎0240-25-2492

図書室
だより

Library



開室時間…午前9時～午後5時
休室日…11月4日(月・休)、11日(月)、
18日(月)、23日(土・祝)、
25日(月)、12月2日(月)

【おすすめの図書】
(一般図書)

『トイレからはじめる防災ハンドブック』

加藤篤／著 学芸出版社



『トイレからはじめる
防災ハンドブック』
加藤篤／著 (学芸出版社)



『ふしぎなつうがくろ』
花里真希／作、石井聖岳／絵
(講談社)

元日に発生した能登半島地震。その支援のため、お笑いコンビ・サンドイッチマンが宮城県気仙沼市に寄贈した車両など全国各地の自治体から、被災地に向けてトイレトレーラーが派遣されたことをご存知でしょうか？ある調査によると、発災後3時間以内にトイレに行きたくなった人は38・5%。地震や豪雨などの自然災害が発

生した時、身の安全を確保した後まず必要になるのはトイレの対応と言われています。本書では、トイレ衛生の専門家が災害とトイレの基礎知識から災害が起きる前に備えておきたいこと、避難所のトイレのことまで幅広く解説しています。命と尊厳を守るために避けることのできない、トイレの問題について考えてみませんか。

『ふしぎなつうがくろ』

花里真希／作、石井聖岳／絵 講談社

小学1年生になったひろとは、登校日の集合場所になっていくお寺の前まで、毎日ひとり歩いていきます。家のまへの細い道を、お寺の生垣にそって歩くのです。小学生になって1週間はお母さんと一緒に集合場所に行っていたけれど、ひとり歩いていくのは、やっぱりいい気分です。体操着の入った袋をふりまわしながら、ひとりが歩いていくと、いきおいがついた袋は、ぽーんとひろとの手をはなれ、お寺の横の竹林の中にとんでいってしまふ。春夏秋冬、それぞれの季節ごとに「つうがくろ」で起きる不思議な出来事を、ひろとの一年をとおして、やさしく描きます。大人もちょっぴり懐かしい気持ちになる作品です。

新着図書

【一般図書】

- 『ごきげんになる技術』
佐久間宣行／著(集英社)
- 『京都ものがたりの道 新装版』
彬子女王／著(毎日新聞出版)
- 『食べて、100歳』 永山久夫／著(きずな出版)
- 『巨樹・巨木図鑑』
小山洋二／著(日本文芸社)
- 『赫夜』 澤田瞳子／著(光文社)
- 『鬼の哭く里』 中山七里／著(光文社)
- 『マリコ、アニバーサリー』
林真理子／著(文藝春秋)

【児童図書】

- 『未確認動物UMA超図鑑』
こざきゆう／文、並木伸一郎／監修(ポプラ社)
- 『ことわざびっく事典』
こざきゆう／文、金田一秀穂／監修(ポプラ社)
- 『あの日のあなた』 中川なをみ／作、大野八生／絵(くもん出版)
- 『しょうがっこうが、きらいです!』
山本悦子／作、佐藤真紀子／絵(あかね書房)
- 『はたらくるましゅつどうします!』
鈴木まもる／作・絵(文溪堂)
- 『なんのサンドイッチ?』 たなかひかる／作・絵(大和書房)
- 『たった2℃で…』 チョンジンギョン／絵、キムファン／文(童心社)

◎10月27日～11月9日(文化の日を中心とした2週間)は、第78回読書週間です◎

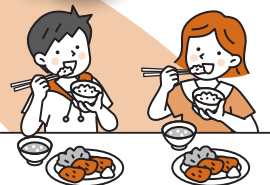
今年の標語は、「この一行に逢いにきた」です。終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と図書館が力を合わせ、さらに新聞や放送のマスコミの協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。それから80年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。

【お問い合わせ先】 檜葉町図書室(檜葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

おうちで **ならいざっふ**

推定塩分摂取量、判りました。

9月に実施した総合健診での「推定塩分摂取量」検査の結果が届きました。そこで、今回は「推定食塩摂取量」の結果を皆さまにお伝えします。皆さん自身が感じている味付けと、実際の塩分摂取量との間に違いはあるでしょうか…。



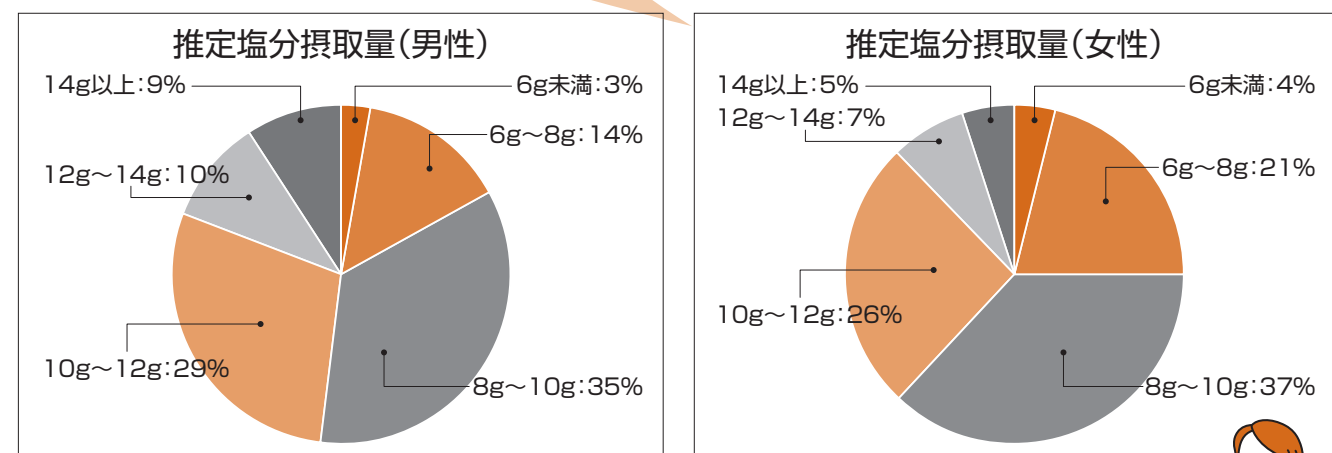
皆さんの塩分摂取量をお伝えします！

今年の総合健診での推定食塩摂取量の結果をお知らせします。右の表は、一人当たりの推定食塩摂取量です。福島県と日本全体の推定食塩摂取量と比べてみましょう。喜ばしいことに、男女ともに福島県平均よりも塩分摂取量は少ないという結果でした。特に、男性は全国平均よりも塩分摂取量が少ないという結果でした。

	男性	女性
檜葉町	9.9g	9.5g
福島県	11.9g	9.9g
全国	10.8g	9.2g

どのくらい塩分を摂っているでしょうか

先ほどの表を見る限りでは、多くの方が塩分摂取量に気を付けている様子が見受けられました。皆さんの塩分摂取の状況を、もう少し詳しく見てみましょう。



塩分摂取量の大きな区切りとも言える「10g」に注目すると、男性の約半数、女性の6割は一日当たりの塩分摂取量が10g未満でした。

福島県の水準よりも良い(減塩できている人が多い)状態だったということに安心しないで、他の自治体のお手本になることを目指しましょう！

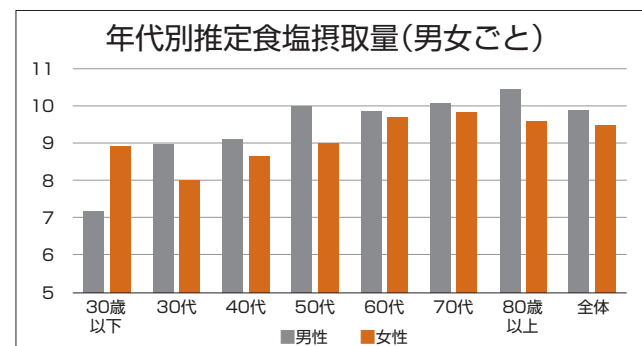


世代によって違いはあるの？

「年を取ると味付けが濃くなる」と言われるようですが、これは本当なのでしょうか。年代別に塩分摂取量を比較してみましょう。

一部の例外もありますが、男性の方が女性よりも塩分を多めに摂取する傾向があるようです。

また、年齢を重ねると共に塩分摂取量は増え続けるように見受けられます。



塩分の過剰摂取の原因の一つは「調味料の使い方」です。醤油やソースをお惣菜や漬物にかけのを控えるだけで、塩分摂取量は1g以上減らすことができます。ご自身の血管を守り、高血圧を予防するためにも、塩分との付き合い方を見直しましょう。

ゆず太郎



農地パトロール出発式

～檜葉町農業委員会～

9月20日、農地パトロールの出発式が行われ、町農業委員及び農地最適化推進委員が参加しました。

農地パトロールは、農地の利用状況の確認や遊休農地の把握と発生防止等を目的に11月19日まで実施予定です。

なお、調査の際に農業委員や農地最適化推進委員の担当者が農地に立ち入りすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。



アグリ
 チャレンジ
 ならは

連絡先
 ☎240-23-6104

TOPIX お米の栄養 ～ごはんは理想的な栄養食～

ごはんは、炭水化物の他にたんぱく質やビタミン、食物繊維等さまざまな栄養素をバランスよく含んでいます。様々なおかずを組み合わせることで消化や吸収が良くなり、食事のバランスも良くなる効果が期待されることから理想的な栄養食と言われています。

檜葉町では、コシヒカリや天のつぶ等の品種が栽培されており、機能性表示食品のならはう米GABA+のほか、有機栽培米や特別栽培米等も道の駅ならは物産館等で販売されていますので、是非ご賞味ください。

米・食味分析鑑定 コンクール国際大会

米・食味分析鑑定士協会が主催している「お米のコンクール」で、令和8年から3か年に渡り福島県で順次開催(中通り、会津、浜通り地区)される予定です。

さつまいも収穫祭！～マルトさつまいもプロジェクト～

9月24日、町と包括的な連携協定を締結している株式会社マルト商事(いわき市)主催のさつまいも収穫祭が開催され、檜葉中学校や地元高校、白ハトグループ、株式会社いわきスポーツクラブなど総勢110名が参加しました。本プロジェクトは復興支援の一環として、さつまいもを活用したスイーツ等を地元中高生と共同開発・商品化していく取り組みです。

参加協力校

- 町立檜葉中学校
- 県立ふたば未来学園高等学校
- 県立小名浜海星高等学校
- 県立磐城農業高等学校
- 県立磐城桜が丘高等学校
- 県立平商業高等学校



救えますか、その命。

9月22日(日)午前、迅速で的確な行動と協力が一つの命を救いました。自分の目の前でだれかが倒れたとき、どう動けば、その命を救えるのでしょうか。

午前9時26分、いつものとおり運動で汗を流しにスカイアリーナを訪れた利用者Aさん。普段と変わらず軽快にエアロバイクを漕いでいましたが、運動開始から約1時間後、突然意識を失い、床に倒れ落ちました。

その時、ジムには2名のスタッフと10名ほどの利用者が居合わせていました。瞬時に大きな緊張感が走りましたが、Aさんの異変に気づいた別の利用者さんは、すぐさま心臓マッサージ(胸骨圧迫)を開始。スタッフのうち1名は119番通報を、もう1名はAEDを手にして走ってきました。その場の全員でAさんの周りを取り囲み、代わる代わる胸骨を圧迫、そしてAEDを使って蘇生を試みました。

脳は、心臓が止まると15秒以内に意識がなくなり、そのままの状態が3〜4分続くと回復が困難と言われています。すぐに胸骨圧迫を実施し、脳や心臓に血液を送り続けることが、AEDの効果高め、後遺症を残さないために必要です。

今回は、その場にいたスタッフや利用者の皆さんの連携により迅速で的確な処置が行われ、その結果、大きな奇跡が生まれたのです。

■公共施設のAED設置場所	
施設名	
檜葉町役場	
檜葉町コミュニティセンター	
ならはスカイアリーナ	
檜葉小学校	
檜葉中学校	
檜葉町児童館クラブ	
あおぞらこども園	
檜葉町保健福祉会館	
やまゆり荘	
みんなの交流館 ならはCANvas	
ここなら笑店街	
道の駅ならは	
しおかぜ荘	
総合グラウンド野球場	
CODOU	
まざらっせ	

普通救命講習受講者募集

— いざという時、動ける人に! —

少しの勇気と知識があれば、私たちもだれかの命を救うことができます。心肺蘇生法やAEDの扱い方について学び、知識と技術を身につけませんか。次のとおり普通救命講習を実施しますのでぜひご参加ください。

【日 時】

11月27日(水)13:30~16:30

【場 所】

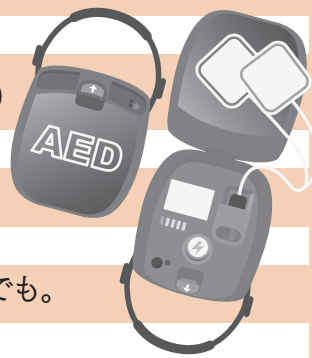
ならはスカイアリーナ(アリーナ)

【対 象】

町民及び町内事業所の方、どなたでも。

【申 込】

11月18日(月)までにくらし安全対策課(☎0240-23-6109)に電話等でお申込みください。



サステな通信



檜葉町がサステナブルな町になりますように

『資源物に思いやりの心を』～リサイクルハウス利用時のマナーを見直そう～

みなさんのリサイクル意識の高まりとともに、リサイクル資源の回収量も増加傾向。その一方で、ルールが守られていない資源物が目立ち始めています。マナー違反は利用する方や作業員の思わぬ事故につながることも…!手元を離れた資源物が無事にリサイクル品となれるよう、もう一度ルールを見直しましょう。

Action 搬入前のチェックポイント

カン

- ✓ カンの中は空ですか?
- ✓ 中は洗ってありますか?

※ガスボンベやスプレー缶は×
穴をあけて不燃ゴミへ

ペットボトル

- ✓ 中は軽く洗っていますか?
- ✓ ラベルは外しましたか?
- ✓ キャップは外しましたか?

ビン

- ✓ 中は洗ってありますか?
- ✓ フタは外しましたか?

※割れたビン、ガラスは×
紙に包んで不燃ゴミへ

新聞紙

- ✓ 新聞紙回収袋に入れたものもヒモで束ねてありますか?
- ✓ ビニールが混入していませんか?

段ボール箱

- ✓ 段ボール箱にまとめて入っていませんか?
- ✓ ヒモで束ねてありますか?
- ✓ 送り状は外しましたか?

雑がみ

- ✓ 段ボール箱にまとめて入っていませんか?
- ✓ 雑がみ以外のもの(段ボール、ビニールなど)が混入していませんか?

まぜればゴミ 分ければ資源

なぜ段ボール箱に入れて出すのはNG?

回収スペースが限られており、段ボール箱で搬入した場合、重ねることができないのでご遠慮ください。

もっとSDGs

リサイクル品を束ねる際は、ガムテープや養生テープはリサイクルできないため、使用しないでください。分別しやすいビニールひもや環境にやさしい紙ひもなどがおすすめです。

事業者のみなさまへ リサイクルハウス・ゴミステーションは町民のみなさんのための施設です。**事業系廃棄物は搬入できません。**事業者自らの責任で、処分をしてください。

お問い合わせ先/くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

11月1日から自転車も罰則化

自転車の酒気帯び運転、自転車運転中の携帯電話使用による死亡事故が増えたため、道路交通法改正に伴い、11月1日から自転車にも**懲役または罰金**が適用されます。

車も自転車も飲酒運転・ながら運転は危険です。自分が加害者・被害者にならないためにも交通ルールを守りましょう！



●運転中の『ながらスマホ』

運転中に携帯電話を手で持ち、通話・画面を注視する行為が罰則化。

【違反者】6月以下の懲役または10万円以下の罰金

【交通の危険を生じさせた場合】1年以下の懲役または30万円以下の罰金



●酒気帯び運転及びほう助

酒気帯び運転のほか、運転者の飲酒をしながら自転車に同乗、運転者への酒類提供に対し罰則化。

【違反者】3年以下の懲役または50万円以下の罰金

【酒類の提供・同乗者】2年以下の懲役または30万円以下の罰金

●お問い合わせ先／くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

「保全管理」事業の終了について

担い手への農地集積に向けた準備への支援事業については、県から通達があり、令和6年度をもって終了となります。

今後、担い手への集積を希望される方は地域の農業者の方にお声がけいただくか、農林水産課までご相談ください。

●お問い合わせ先／農林水産課 ☎0240-23-6104



生活用水の備蓄にご協力ください。水の備えは万全ですか？

水道は、災害を受けやすいライフラインです。

復旧までに数日かかる場合もあり、家庭での備蓄が欠かせません。

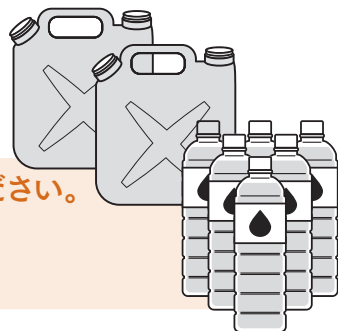
日ごろから断水に備えて、家族分の生活用水を備えておきましょう。

2つのことを
お願いします

①水を入れられる容器(タンクなど)を用意しておいてください。

②日ごろから、飲料水を備蓄してください。

飲み水は1人1日3リットル、最低3日分を備えましょう！



●防災についてのお問い合わせ先／くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

「天神岬温泉しおかぜ荘・サイクリングターミナル・道の駅ならは」休館のお知らせ

施設の清掃や機械設備点検のため休館させていただきます。

ご理解の程よろしく申し上げます。

天神岬

■対象施設／サイクリングターミナル・しおかぜ荘(温泉)・レストラン岬・ウィンディーランド

■休館日／11月12日(火)・13日(水)(しおかぜ荘は14日(木)17:00より営業再開)

道の駅ならは

■対象施設／フードコート・日帰り温泉・物産館

■休館日／11月25日(月)・26日(火)



●お問い合わせ先／天神岬 ☎0240-25-3113 道の駅ならは ☎0240-26-1126

檜葉町フォトコンテスト2024開催中！

檜葉町の魅力を発見・発信するため、檜葉町フォトコンテスト2024が開催中です！

誰でも応募可能です！表彰された方にはフレンチレストランコース食事券などが授与されます！

皆さんの参加お待ちしております！

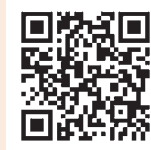
テーマ「檜葉町の魅力発見！」

檜葉町ならではの自然や産業、イベント、街並み、食べ物など、あなたが思う魅力を応募ください。

■応募期間／12月13日(金)16:59まで

■応募方法／専用フォームから応募(1人10点まで)

※必ず募集要項をご確認ください。



●お問い合わせ先／檜葉町観光協会(ならはみらい内) ☎0240-23-6771(平日9:00~17:00)

令和6年度 第3回「落語と読み聞かせ」

12月12日(木)第3回「落語と読み聞かせ」が檜葉町コミュニティセンターホワイエにて開催されます。師走にぴったりな落語「時そば」と童話「一杯のかけそば」のほか津村信夫、立原道造など四季派の詩人の名作をピアノ演奏に合わせてお届けします。

■日時／12月12日(木) 13:30~15:00

■場所／檜葉町コミュニティセンターホワイエ

●お問い合わせ先／生涯まなび課 ☎0240-25-2492



座談会『原子力、いろはの「い」から。』について

檜葉町原子力施設監視委員会が次のとおり座談会を開催します。檜葉町出身の松本哲男委員も参加されますし、各委員のお話がとてもユニークで分かりやすいので、多くの方においでいただければと思います。日頃から疑問に思っていること、分からないままにしてあること、どんなことでも気軽にお尋ねください。

■日時／11月17日(日) 13:30~15:00 ■場所／みんなの交流館 ならはCANvas 多目的室

●お問い合わせ先／くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



町政懇談会の開催

町政懇談会は町民の皆様のご意見を町政に反映させていく、大切な話し合いの場です。

皆様のご参加をお待ちしています。

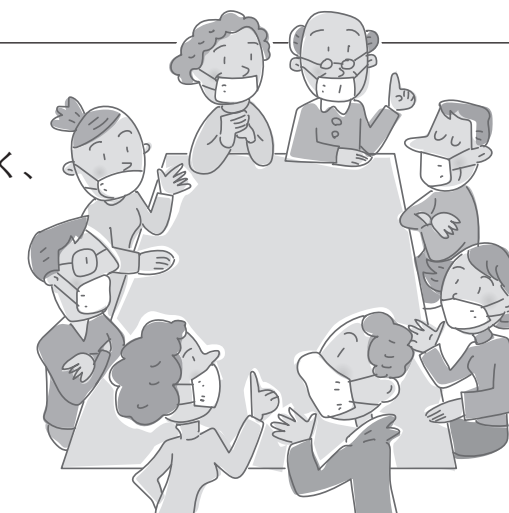
■日時／11月9日(土)10:30から

■会場／檜葉町コミュニティセンター大会議室

※資料は役場窓口や町のホームページで事前配布・公開しています。

※参加申し込みは不要です。どなたでもご自由に参加いただけます。

●お問い合わせ先／DX推進室 ☎0240-23-6103



健康保険証(国民健康保険・後期高齢者医療制度)の発行の終了について

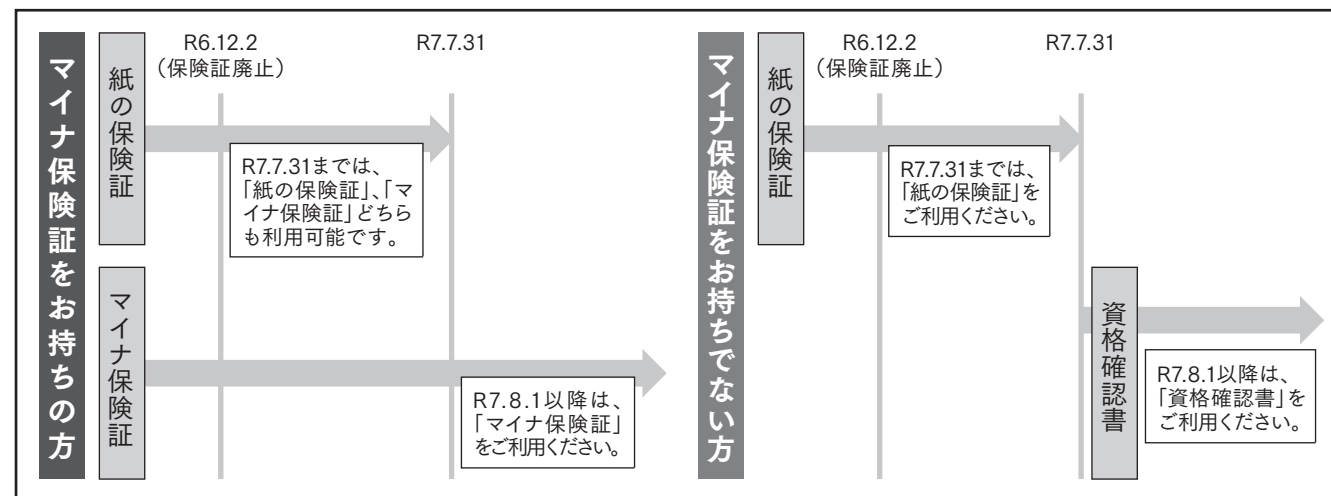
国の法改正により、令和6年12月2日で現行の保険証は廃止され、マイナ保険証(保険証利用登録がされたマイナンバーカード)を基本とする仕組みに移行します。
※令和6年12月2日以降、従来の保険証の新規発行及び再発行はできなくなります。

また、令和6年12月2日以降、マイナ保険証をお持ちでない方には従来の保険証と同じように医療機関等で受診できる「資格確認書」を、また、マイナ保険証をお持ちの方にはご自身の資格情報を確認いただくため、「資格情報のお知らせ」をそれぞれ交付します。



有効期限が令和7年7月31日までの保険証をお持ちの方

保険証(国保は茶色、後期はピンク色)の記載内容に変更がない限り、引き続き有効期限まで医療機関等でご使用いただけます。



※なお、国民健康保険・後期高齢者医療制度以外の保険証に関しては、加入している保険者にお問い合わせください。

令和6年12月2日以降に転入等で新たに被保険者になる方

資格確認書

- マイナ保険証をお持ちでない方に交付します。
- 従来の保険証の代わりになるもので、保険証と同一のサイズ(国保はカード型、後期はハガキ型)で交付します。医療機関等の窓口で提示することで従来の保険証と同じように受診できます。
- 資格確認書は本人の申請によらず交付します。
- マイナ保険証をお持ちでない方が保険証廃止後に、従来の保険証の記載内容に変更が生じたり、保険証を紛失したりした場合は、資格確認書を交付します。
- マイナ保険証を保有している方でも、「マイナンバーカードを紛失した方や更新中の方」、「マイナ保険証での受診が困難な方」には申請により資格確認書を交付します。

資格情報のお知らせ

- マイナ保険証をお持ちの方に交付します。
- 自身の被保険者資格情報(窓口負担割合や被保険者番号など)を確認いただくもので、A4サイズの紙で交付します。
- マイナ保険証を利用できない医療機関等で受診の際は、次の①、②のいずれかを提示することで受診が可能です。
 - ①「マイナ保険証」+「資格情報のお知らせ」
 - ②「マイナ保険証」+「マイナポータル」の資格情報の画面(スマートフォン)】
- 「資格情報のお知らせ」や「マイナポータル」の資格情報の画面のみでは医療機関等を受診できません。

令和7年7月までの暫定的な運用について(後期高齢者医療制度のみ)

これまで、従来の保険証の廃止後の対応については、

マイナ保険証を持っている方→「資格情報のお知らせ」 マイナ保険証を持っていない方→「資格確認書」を交付する旨周知してきましたが、後期高齢者医療制度の暫定的な運用として、令和6年12月2日から令和7年7月までの期間は、マイナ保険証を持っている、持っていないにかかわらず、一律「資格確認書」を交付することとなりました。

●マイナンバーカードと健康保険証の一体化に関するお問い合わせ先

☎0120-95-0178(無料) ※音声ガイダンスに沿って、「5番」を選択の上お進みください。

受付時間(年末年始を除く)…平日9:30~20:00、土日祝9:30~17:30

●その他健康保険証に関するお問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の保険税(料)・一部負担金が段階的に震災前の負担に戻ります

東日本大震災・原発事故に伴い継続されてきた減免措置につきまして、国の決定に伴い、檜葉町では下記のとおり、震災前の負担に戻ります。



項目	震災前の負担に戻る時期	令和6年度	令和7年度	令和8年度
保険料(税)		1/2減免		減免終了(全額負担)
一部負担金(利用者負担)		全額免除	全額免除	

※一部負担金(利用者負担)の減免措置は、令和8年3月末で終了します。

令和6年度より、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の保険税(料)の年金からの特別徴収開始

令和6年10月より、上記の減免措置に基づき年額の1/2の負担が生じる当該保険料(税)について、原則、年金からの天引きとなる「特別徴収」を開始します。

	対象者	納付方法
特別徴収	●老齢年金、退職年金、遺族年金、障害年金を年額18万円以上受給されている方(介護保険料) ●世帯主が年金を年額18万円以上かつ介護保険料と併せた保険料が当該年金の2分の1を超えない方(国民健康保険税) ●年金を年額18万円以上かつ介護保険料とあわせた保険料が当該年金の2分の1を超えない方(後期高齢者医療保険料)	受給されている年金から自動徴収されます
普通徴収	●年金を受給されていない方 ●年金の受給額が年額18万円未満の方 ●特別徴収の要件を満たしても、以下の条件に該当する方 ①令和6年4月1日以降に65歳になられた場合(介護保険料) ②令和6年4月1日以降に75歳到達または、65歳以上で一定の障がいをお持ちの場合(後期高齢者医療保険料) ③他の市町村から檜葉町へ転入された場合 ④年金の支払いが停止(一部停止)になった場合 など	納付書でのお支払いまたは口座振替となります

※普通徴収の方のお支払い方法は納付書または口座振替となりますが、納め忘れの無いよう口座振替をご活用ください。

取り扱い金融機関

東邦銀行、ゆうちょ銀行、大東銀行、JA福島さくら、いわき信用組合
福島銀行、あぶくま信用金庫(一部の支店のみ)

※後期高齢者医療の保険料や納期などについては、8月に送付しています「保険料納入通知書」でご確認ください。

不明な点等がございましたら、担当までお問い合わせください。

●お問い合わせ先／保健福祉課 ☎0240-23-6102 町民税務課 ☎0240-23-6101

令和6年度個人事業税(2期)納税のお知らせ

個人で事業を営まれている方で、個人事業税の課税対象となる方へは、8月に納税通知書を発付しておりますが、2期分については、11月8日(金)に、納税のお知らせを発送する予定です。

納期限は、12月2日(月)となりますので、忘れずに納めましょう。

なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出された時期等により、納期が異なる場合があります。

●お問い合わせ先／福島県相双地方振興局 県税部課税課 事業税チーム ☎0244-26-1126

令和7年度入校 陸上自衛隊
高等工科学校生徒採用案内

自衛隊福島地方協力本部では、
次のとおり学生を募集します。

募集項目	陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)
応募資格	令和7年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子 (中学校全課程・中等教育学校前期課程の修了または修了見込みの方)
募集人員	令和7年度入校 約230名
受付期間	令和7年1月16日まで(締切日必着)
試験期日	第1次試験: 令和7年1月25日または1月26日 第2次試験: 令和7年2月13日から2月16日まで の間のいずれか1日
受験会場	自衛隊相双地域事務所にお問い合わせください。
試験内容	(1)第1次試験科目: 筆記試験・作文(500字程度) (国語、社会、数学、理科、英語) ※形式: 択一式(マークシート)(中学校卒業程度) (2)第2次試験: 口述試験(個別面接)及び 身体検査
合格発表 時期	第1次試験: 令和7年2月6日 最終合格者発表: 令和7年2月28日
入校時期	令和7年4月上旬
受験案内	自衛隊相双地域事務所配布しています。

●お申し込み・お問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所
〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2
☎0244-23-4712

令和7年度(令和6年分)の所得税申告相談受付から
利用者識別番号が必要になります

令和7年度(令和6年分)から檜葉町で受け付けた確定申告書について、事務効率化、経費削減、デジタル改革の観点から、書面ではなく電子データで税務署へ提出することとなりました。

その際にe-Taxの「利用者識別番号」(半角16桁の番号)が必要となりますので、檜葉町確定申告会場で行う予定の皆様におかれましては、混雑防止の観点から予め「利用者識別番号」を取得の上ご来場されるようお願いいたします。

※すでに「利用者識別番号」をお持ちの方については、「利用者識別番号」が記載されている税務署からのハガキや書面等を申告当日にお持ちください。

【利用者識別番号とは】

e-Taxの利用や確定申告の電子申告をする際に必要な16桁の番号のことを言います。
マイナンバーは12桁の統一個人番号であり利用者識別番号とは異なる番号です。

○利用者識別番号詳しい説明については下記
ホームページをご確認ください。

または
利用者識別番号 取得 で検索



○利用者識別番号を取得される際には下記
ホームページより開始届出を作成ください。

または
利用者識別番号 届出 で検索



11月の子育て情報

ふたば教室

お子さんの言葉や発達についての相談や子育ての相談など、教室を通して専門職がアドバイスします。広野町、檜葉町、富岡町合同で行っている教室です。

- 対象/就学前のお子さんと保護者
- 日にち/11月19日(火)
- 受付時間/9:45~10:00
- 終了時間/11:30ごろ
- 会場/檜葉町コミュニティセンター
- 申し込み/事前にこども課へご連絡ください。

乳幼児健康診査

対象のお子さんには通知を送りますので、ご確認ください。

- 対象/(1歳6か月児健康診査)
令和5年4月~5月生まれ
(3歳児健康診査)
令和3年4月~6月生まれ
- 日にち/11月20日(水)
- 受付時間/12:30~13:00
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内容/身体測定、内科診察、お口の健診、
栄養相談、保健指導

母子健康相談

妊娠期の心配・不安なこと、お子さんの成長・発達のこと、子育てのことなど、保健師に相談できます。

- 対象/妊娠期~就学前までのお子さんと保護者
- 日にち/12月5日(木)
- 時間/10:00~12:00
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み/事前にこども課へご連絡ください。

●お問い合わせ先
こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

『No border in ...』ワークショップと講演会の開催について

町では、子どもから高齢者、障がいのある方も支える方も自分らしく地域で暮らし続けることができる支え合いの地域づくりを目指しております。

障がいも、ひとつの特性や個性として捉えることができるようになるように、私たちの身近にある様々な“ボーダー”について考える機会をつくる『No border in ...』という取り組みを始めています。

今回は、ワークショップと講演会について下記の通りお知らせします。
皆様のご参加をお待ちしております。

①【ASA-CHANGのタイコであそぼう】

楽器づくりと演奏が一体となったワークショップ。子どもから大人まで、障がいの有無に関わらず誰でも楽しめるのワークショップなので、是非ご参加ください。

- 1開催日/11月23日(土・祝)
①10:00~11:00 ②13:30~14:30 各回20組(事前予約可能)
- 2会場/檜葉町コミュニティセンター 3階日本間
(福島県双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-4)
- 3参加者・参加料/子どもから大人まで、どなたでも無料で参加いただけます。



②【車椅子ダンサーかんばらけんた講演会】

車椅子ダンサー、サーカスパフォーマーとして活躍し、東京パラリンピック2020開会式にも出演した、神原健太氏による講演会。迫力のパフォーマンスも一緒にご覧ください。

- 1開催日/12月1日(日) 14:00~15:30
- 2会場/みんなの交流館 ならはCANvas 1階多目的室
(福島県双葉郡檜葉町大字北田字中満260)
- 3参加者・参加料/子どもから大人まで、どなたでも無料で参加いただけます。



●申込・問合せ先/保健福祉課 社会福祉係
☎0240-23-6102 FAX 0240-25-5006 mail hoken-n@town.naraha.lg.jp

合格祈願にマンホールカード

『どうして?』と思われたかもしれませんが、マンホール蓋は、その“丸い”形状からどんな角度になっても“落ちない”、表面に凹凸があるので“滑らない”と受験にはたいへん縁起がよい特徴があります。

檜葉町のマンホールカードで来たる『受験』にむけて万全の態勢にしてみませんか。

- 配布する場所/檜葉町サイクリングターミナルフロント
- 配布する方法/おひとり様1枚です。
代理での複数枚配布はできません。
8:00~17:00まで配布します。



●お問い合わせ先/建設課 都市計画係

第2回木戸川朝市開催 “檜葉の秋味を楽しむ”をコンセプトに木戸川朝市を開催します。

- 日時/11月10日(日) 8:30~13:00
- 会場/木戸川漁業協同組合事務所前広場
- 内容/飲食ブース(鮎塩焼き、鮭の紅葉汁など)、
さつまいも詰め放題(無料・なくなり次第終了)、焼き芋、地元野菜販売、フリーマーケット、そらみくLIVEなど
- 主催/木戸川漁業協同組合
- 後援/檜葉町
- 協力/檜葉町商工会、檜葉町振興公社、檜葉町観光協会、ならはみらい
- その他/駐車場あり

●お問い合わせ先/木戸川漁業協同組合 ☎0240-25-3414

「ふくしまポータル」ダウンロードキャンペーン実施中！

福島県が公開しているアプリ「ふくしまポータル」は、様々なサービスの利用や、生活に役立つ情報が受け取れる総合窓口アプリです。現在、アプリをダウンロードするとプレゼントが当たるキャンペーンを実施していますので、ぜひダウンロードをお願いします。

■対象者／アプリをダウンロードし、ユーザー登録をされた方

■応募期間／12月31日(火)まで

■応募方法／専用ページ「ふくしまポータル キャンペーン」と検索)の応募フォームから応募。

■特典／抽選で宿泊券や名産品等が、1,000名様に当たります。

●お申し込み・お問い合わせ先

キャンペーン事務局(福島県デジタル変革課委託) ☎024-521-1411

キャンペーンサイト
QRコード▶



11月・12月デュークスウォーキング教室の開催

11月・12月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

■講師／五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

■日時・会場／①11月30日(土)13:30～15:00 檜葉中学校武道館

②12月21日(土)13:30～15:00 ならはスカイアリーナ

■持ち物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



ぴんしゃん元気体操のワンポイント講座

檜葉町公認の「ぴんしゃん元気体操」は歩くための身体をつくる体操です！

息を吐くことは、身体のスイッチをオンにするための大切な動作です。強く短く息を吐き出すことで、歩き出す準備が整い、次の一歩へと軽やかにリズムよく進むことができますよ。



デューク更家:プロフィール
1954年、和歌山県生まれ
美と健康をデザインする
ウォーキングアーティスト



「ピンシャーン元気体操」
やってみてね！

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

■日時／11月13日(水)・11月27日(水)・12月11日(水) 13:30～15:00

■会場／みんなの交流館 ならはCANvas



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

■対象者／参加要件※を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■定員／25名程度

■日程・場所／

日にち	時間	場所
11月 6日(水)	① 13:15～14:15	① みんなの交流館 ならはCANvas
11月20日(水)	② 14:45～15:45	② 地域活動拠点「まごらっせ」
12月 4日(水)		

■内容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ

■持ち物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)

■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。

■注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102



全国学力・学習状況調査の結果の概要

小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習調査が行われ、檜葉小学校と檜葉中学校の結果をお知らせします。

調査に関する概要

■実施日／4月18日(木)

■実施対象と教科／檜葉小学校6年生 13名 国語科・算数科

檜葉中学校3年生 18名 国語科・数学科

アンケート形式による児童生徒質問・学校質問…学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する質問調査



調査結果の概要

檜葉小学校6年生

国語科平均正答率は、全国平均・福島県平均を上回っている。

算数科平均正答率は、全国平均・福島県平均を上回っている。

檜葉中学校3年生

国語科平均正答率は、全国平均・福島県平均をやや上回っている。

数学科平均正答率は、全国平均・福島県平均を上回っている。

(数値での結果は公表しておりません)

檜葉町では、今後も継続して学校教育の資質向上・学力向上に努めてまいります。

ご家庭でも、家庭学習の環境づくりや時間の確保、読書の推進、ゲームやスマートフォンの使い方についての家庭でのルール作りなどをよろしくお願いします。

●お問い合わせ先／こども課 ☎0240-23-5515



総合健診 追加健診のご案内

総合健診の追加健(検)診を実施することになりました。今年度最後の健(検)診になりますので、受診がまだの方はこの機会に受診されますようお願いいたします。

■日にち／11月30日(土)7:30～11:45

■会場／檜葉ときわ苑

■健(検)診費用／無料(自己負担額はありせん)



種類	対象者	内容
健康診査	20歳以上の方	身体計測・血液検査・血圧測定等
胃がん検診	20歳以上の方	胃部エックス線撮影(バリウム)
大腸がん検診	20歳以上の方	便潜血検査(2日法)
肺がん・結核検診	40歳以上の方	胸部エックス線撮影 ※65歳以上の方は結核検診も兼ねます。
肺がん検診	50歳以上で必要な方	喀痰細胞診 ※1日の喫煙本数×喫煙年数が600を超える方
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査(PSA法)
肝炎ウイルス検査	40歳になる方	血液検査

■受診方法／①保健福祉課に電話して、希望の項目を申し込む。

・電話番号…0240-23-6102

↓

②11月中旬に、町から受診カード等が届く。

↓

③指定された時間に受診する。(お気をつけてお越しください)

自分らしく、より輝いた日々を過ごすためには、ご自分の身体のことを振り返ることが大切です。

健(検)診からの健康づくり、始めませんか？

●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係・保健衛生係 ☎0240-23-6102

上井出行政区からのお知らせ

第4回 竜田駅前手作り
「おいで(井出)！駅前朝市」開催

竜田駅前西口イベント広
場にて、新鮮野菜や加工品、
お総菜の販売などお楽しみ
満載の朝市を開催します。
ぜひ、お越しください。

■開催日時／12月1日(日)
8:00～9:30
(小雨決行)

■会 場／JR竜田駅前西口イベント広場

●お問い合わせ先

小野治久(上井出区長) ☎080-6037-6253



企業広告欄 内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

野菜の選別作業

・12月下旬までの短期
・10代～60代の女性活躍中

■時 間／8:30～17:00(休憩60分)
■休 日／土・日・祝
■時 給／1,400円
■就業場所／浪江町(駅から車で約5分)
■待 遇／交通費支給・週払い可・雇用保険・
労災保険・ハワイアンズ法人チケット
■応 募／お気軽に電話またはWEBから
ご連絡ください。

その他、双葉郡の
製造・事務求人は
こちらからどうぞ→



いわき市平字尼子町2-27 アンフィニ福島
☎0246-88-1621
人材派遣・職業紹介／派07-300402・07-ユ-300193

そば打ち処 のの家

—手打ちそばの注文販売を行っています—

◆11月から新そばを打っております。
(常陸秋そば他)

1人前 400円 (2人前より承ります)

純手打ちの風味豊かなそばをお届けします。
ぜひ、打ちたてのそばを御賞味ください。

●お問い合わせ・ご注文は…
檜葉町井出字浄光西3-28 ☎080-3327-2702

11月の納税等

忘れずに納めましょう。

■国民健康保険税(5期) 納期限:12月2日(月)
■固定資産税(4期)

●お問い合わせ先
町民税務課 ☎0240-23-6101

■介護保険料(5期) 納期限:12月2日(月)
■後期高齢者医療保険料(4期)

●お問い合わせ先
保健福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は12月2日(月)に引き落としとなりますので
残高の確認をお願いします。

☆ふらっと～ながら～☆
～檜葉町地域学校協働センター 家庭教育支援サロン～
あおぞらこども園 子育て支援センターで
毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みな
がら、遊びながら等)、ホッと一息
つける場所です。子育てや孫育て
について、その他生活に関することなど一緒に話
しませんか？

どなたでもふらっと気軽に立ち寄りくださ
い。子育て経験や保健師経験があるスタッフみ
んなでお待ちしております！

☆場 所／あおぞらこども園 子育て支援センター
☆日 に ち／毎週 火曜日
(11月は5日・12日・19日・26日)

☆時 間／10:00～15:00

☆対 象／妊婦さん～子育て中の保護者の方・
祖父母の方 ☺

☆申し込み／なし

●お問い合わせ先／こども課 ☎0240-23-5515
地域活動協働センター
☎070-3798-5557



おめでとうございます(敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
さかもと さな 坂本 紗椰	湊樹・優香	大 谷
はまだ いぶき 濱田 一颯	裕樹・香澄	山田岡
うさみ えま 宇佐見咲菜	慶太・美紅	北 田

(広報ならは10月号掲載以降にお生まれになられた方)



お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
岩 浜 紀雄	55	上井出	志賀キヨ子	95	山田岡
大和田ナミ子	91	山田浜	草野 ツヤ	97	下井出
柴田 清江	95	山田岡	横田美美子	87	下小嶋
渡邊 連子	89	下井出	新妻佐智子	84	上井出

(広報ならは10月号掲載以降亡くなられた方)

おとなの健康教室のご案内

理学療法士から、
体力向上・転倒予防
の秘訣を学ぶチャン
スです。



保健福祉会館の2
階にあるトレーニングマシンを使って、「転ばない
身体づくり」を始めませんか。

■対 象 者／体力がちょっと心配になってき
た方・「転ぶ」ことに不安のある方

※医師から運動制限に関する指示等を受
けていないこと。

※30分程度歩くことに不安が無い程度の
体力があること。

■定 員／20名程度

■日 程／

日 に ち	12月10日～3月11日の火曜日[全7回]
	12月10日・24日
	1月14日・28日
	2月 4日・25日
	3月11日
時 間	[午前の部]10:00～11:30
	[午後の部]13:30～15:00

■場 所／檜葉町保健福祉会館 2階遊戯室

■内 容／ストレッチ・マシントレーニング・
理学療法士による講話等

■持 ち 物／運動しやすい服装・上履き・タオル・
水分(水筒又はペットボトル)

■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡
ください(☎0240-23-6102)。

先着順にお申し込みを受け付け
ます。

■注意事項／原則として、続けて参加して頂く教
室です。

都合により日程・内容等が変更と
なる場合があります。

■そ の 他／教室の前後で体力測定をおこない、
取り組みの成果を確認します。

●お問い合わせ先

保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

ならは健康スクールのご案内

今年もまた「ならは健康ス
クール」を開講します！

ステキな身体で来年の総合
健診を迎えたいと思っている
方、健康への第一歩を踏み出そ
うと考えている方、みんなで一緒に切磋琢磨し
ましょう。



■対 象 者／体重がちょっと気になる方・
ステキな身体で来年の総合健診
を迎えたい方

※医師から運動制限に関する指示等を受
けていないこと。

※30分程度歩くことに不安が無い程度の
体力があること。

■定 員／25名程度

■日 程／

日 に ち	12月12日～3月13日の木曜日[全12回]
	12月12日・19日・26日
	1月 9日・16日・23日・30日
	2月 6日・13日・20日・27日
	3月13日
時 間	10:00～11:30

■場 所／檜葉ときわ苑

■内 容／ストレッチ・有酸素運動・理学療法
士や管理栄養士による講話等

■持 ち 物／運動しやすい服装・上履き・タオル・
水分(水筒又はペットボトル)

■申込方法／12月11日(水)までに保健福祉課
保健衛生係にご連絡ください
(☎0240-23-6102)。

先着順にお申し込みを受け付けます。

■注意事項／原則として、12回続けて参加して頂
く教室です。

都合により日程・内容等が変更と
なる場合があります。

定員を超えたお申し込みがあった
場合には、初めて参加される方を
優先させていただきますのでご了承く
ださい。

■そ の 他／レッスンの前後でボディチェックを
おこない、レッスンの成果を確認し
ます。

●お問い合わせ先

保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

□ 譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。
年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。
下の表は、令和6年4月1日から10月10日までに県で行われた、検査結果です。

この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】 (令和6年10月10日現在)

野 菜	赤しそ	アスパラガス	えごま(葉)	オータムポエム	大葉
	オクラ	かぼちゃ	キャベツ	きゅうり	空芯菜(くうしんさい)
	コールラビ	小ねぎ	こまつな	サニーレタス	さやいんげん
	さやえんどう	サンチュ	ししとうがらし	シロウリ	すいか
	ズッキーニ	スナップえんどう	ツルムラサキ	とうがらし	トウモロコシ
	トマト	なす	菜花	ニガウリ	ニラ
	ねぎ	バジル	パセリ	葉大根	葉玉ねぎ
	ビタミン菜	ふき	ピーマン	ブロッコリー	ほうれんそう
	みずな	ミニトマト	みょうが	メロン	モロヘイヤ
	ルッコラ				
根菜・芋類	エシャロット	かぶ	ごぼう	さといも	じゃがいも(バレイショ)
	大根	ながいも	玉ねぎ	にんじん	にんにく
	はつか大根				
果 実	いちじく	うめ	かき		

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)をのぞきます。

上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。

◎お問い合わせ先／福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 農林水産課 ☎0240-23-6104

□ 楡葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(10月実施分)

- 調査期間 令和6年10月2日(水)
- 測 定 器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。
- 測定結果

測 定 箇 所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
楡葉町役場	(玄関前)	0.10	0.10
楡葉町公民館	(玄関前)	0.09	0.09
楡葉町コミュニティセンター	(ロータリー)	0.15	0.17
秋平地区集会所	(玄関前)	0.13	0.11
浄光西地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
向ノ内地区集会所	(玄関前)	0.12	0.13
下繁岡地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
営団地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
波倉地区集会所	(玄関前)	0.08	0.10
ぼらぐち	(自宅門扉前)	0.17	0.14
繁岡地区集会所	(玄関前)	0.10	0.11

測 定 箇 所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
上繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.10
塩貝の大力ヤ	(駐車場)	0.18	0.20
松館地区集会所	(玄関前)	0.13	0.11
墓地公園(入口前)	(道 路)	0.14	0.14
旭ヶ丘地区集会所	(玄関前)	行政区再編により測定終了	
大谷地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
総合グラウンド(多目的運動場)	(フィールド)	0.08	0.09
楡葉中学校	(校 門)	0.08	0.09
鐘突堂地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11
上井出地区集会所	(玄関前)	0.10	0.11
竜田駅	(改札口前)	0.08	0.13

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。

※測定箇所は、北部と南部に分けて2か月に1度測定しています。

※9月、10月に実施した最大測定値

▶地上1m:塩貝の大力ヤ(駐車場)0.18μSv/h ▶地上1cm:塩貝の大力ヤ(駐車場)0.20μSv/h

◎お問い合わせ先／くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109

□ 楡葉町内居住者集計表(令和6年9月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,184	3,345	3,094	6,439

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	283	519	上小壩	101	218
下井出	325	426	下小壩	233	546
北 田	394	788	山田岡	318	577
大 谷	144	251	前 原	58	109
松 館	44	103	山田浜	42	85
上繁岡	61	117	女 平	14	27
繁 岡	95	152	大 坂	12	26
下繁岡	98	211	小 計	778	1,588
波 倉	27	50	合 計	2,403	4,453
営 団	152	245			
乙次郎	2	3			
小 計	1,625	2,865	町内居住率	75.47%	69.16%

【町内居住者年代別集計表】

	人数		人数
0～4歳	161	60～64歳	343
5～9歳	133	65～69歳	394
10～14歳	119	70～74歳	369
15～19歳	143	75～79歳	281
20～24歳	226	80～84歳	217
25～29歳	281	85～89歳	181
30～34歳	224	90～94歳	90
35～39歳	208	95～99歳	41
40～44歳	220	100～104歳	6
45～49歳	267	合 計	4,453
50～54歳	269		
55～59歳	280		

楡葉町内居住者について ① 町内居住者数／当月末の町内に居住する者の数。 町内居住率(%) = $\frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$
② 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。

□ 水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採 水 場 所: 小山浄水場

■水 源: 木戸川(ダム放流水)

■採水年月日: 令和6年9月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、9月30日時点で放射性物質は不検出です。
※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

■採 水 場 所: 北林配水池

■水 源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)

■採水年月日: 令和6年9月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関: 双葉地方水道企業団
分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日
測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

《参考》検査日現在の目標値 (単位: Bq/kg)			
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	—	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

楡葉町 令和6年度 双葉地方水道企業団 水道修理工事業者表 (令和6年11月～令和7年3月)					
指定給水工事業者名	令和6年		令和7年		
	11月	12月	1月	2月	3月
草野建設(株) 0240-25-3121	18日～24日	16日～22日	1日 6日～12日	3日～9日	3日～9日 31日
梯彩輝 0240-25-2585	1日～3日 25日～30日	1日 23日～29日	2日 13日～19日	10日～16日	10日～16日
(有)吉田設備 090-3982-3422	4日～10日	2日～8日 30日	3日 20日～26日	17日～23日	17日～23日
(有)村井設備 0246-38-6855	11日～17日	9日～15日 31日	4日～5日 27日～31日	1日～2日 24日～28日	1日～2日 24日～30日

□ 町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和6年9月分の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食 品 種 別	9月分 検体数	測定物(基準値超数/検体数) 最小値～最大値(Bq/kg)			
		ミョウガ(0/1) 6.62	サツマイモ(0/30) ND～15.62		
野菜類	31				
合 計	31				

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。

※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。

※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。

※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。

※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

◎お問い合わせ先／農林水産課 ☎0240-23-6104



敬老会 金婚表彰



遠藤政一・ノブ子ご夫妻



森栄二・好子ご夫妻



敬老会 米寿・敬老 の御祝い



敬老祝金の贈呈



米寿祝品の贈呈

- 檜葉町の70歳以上の方 1,780名
 - 88歳の米寿を迎えた方 88名
 - 金婚を迎えた方々 6組
- ※敬老会当日時点 ※町に住民登録がある方



こども園児によるダンスの披露



デューク更家さんの講話

敬老会 アトラクション



敬老会

n a r a n a

9月18日、檜葉町コミュニティセンターで檜葉町敬老会(金婚表彰)が行われました。
当日は多くの方が来場され、米寿の御祝いや結婚以来50年の長い年月をともに過ごした金婚夫婦が
檜葉町、福島民報社、福島県老人クラブ連合会から表彰されました。
式典の後には、あおぞらこども園児によるダンスの披露や、美と健康のウォーキングアーティストとして
檜葉町でもウォーキング教室を開催したことがあるデューク更家さんが
町公認体操である「びんしゃん元気体操」を披露しました。





檜葉からはじめる生きがいづくり
～つくる・つながる・支えあう～

ならは

農福フェス

2024

ならSUNフェス×ならはコミュニティコレクション

日時 **11月23日** 土 9:00 ~ 15:00

会場 檜葉町役場西側駐車場
檜葉町コミュニティセンター



空からならはを
みてみよう!



scene.12

広野～小高線(浜街道)

普段住んでいる檜葉町を
いつもとは違う目線で見てみませんか?



檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

●総務課 0240-23-6100	●土地改良区 0240-23-6137
●町民税務課 0240-23-6101	●産業創生課 0240-23-6105
●保健福祉課 0240-23-6102	●建設課 0240-23-6106
●政策企画課 0240-23-6103	●くらし安全対策課 0240-23-6109
(DX推進室含む)	●出納室 0240-23-6131
●農林水産課 0240-23-6104	●議会事務局 0240-23-6132
(農業委員会含む)	

●こども課 0240-23-5515
●生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
●おおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっと
のぞいてみませんか?
**檜葉町
公式SNS**



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



LINE



YouTube



おおぞらこども園
Instagram